東日本大震災と方言に

関する研究報告会

－文化庁委託事業の進行状況－

　青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県では、文化庁から「東日本大震災において危機的状況が危惧される方言の実態に関する調査研究事業」の委託を受け、このたびの震災と方言に関する取り組みを行っています。

　今回、その活動を広く紹介するとともに、今後いつ起こるかわからない災害に備える意味で、この事業についての研究報告会を開催することにしました。

　どなたでもご自由にご参加いただけますので、どうぞお越しください。

●日時：2012年11月3日（土）10:00～12:00

●会場：富山市民プラザ　３階　ＡＶスタジオ

　　　　　　　〒930-0084　富山市大手町6番14号

　　　　　　　電話：076-493-1313　http://www.siminplaza.co.jp/

　　　　　　　※市の中心部にあります。午後の日本語学会会場までは市内電車　　　　で１５分ほどで行けます。

●プログラム：

　趣旨説明　　　大野眞男（岩手大）

　　挨　　拶　　　鈴木仁也（文化庁）

　青森県の報告　今村かほる（弘前学院大）

　　岩手県の報告　大野眞男

　宮城県の報告　中西太郎･田附敏尚･川越めぐみ

(東北大）

　　福島県の報告　半沢康（福島大）

　　茨城県の報告　杉本妙子（茨城大）

　　質疑応答・まとめ

▼問い合わせ先：東北大学方言研究センター

電話：022-795-5987

Eメール：[kobataka@sal.tohoku.ac.jp](mailto:kobataka@sal.tohoku.ac.jp)